

平成24年12月5日

各位

株式会社池田泉州銀行

**平成24年度 ニュービジネス助成金
“地域起こし”大賞 1プラン
同優秀賞 2プラン・同奨励賞 9プラン 採択！**

株式会社池田泉州銀行（頭取 藤田博久）では、地域起こし策の一環として、平成15年4月から、新規性、独創性に富む技術やビジネスプランを有する企業・起業家の発掘・支援を目指した「ニュービジネス助成金」をスタートし、京阪神の企業や起業家に広く認知され、定着してまいりました。

以来、今回を含む全13回で1,401件にもものぼるビジネスプランの応募をいただいております。

本年度は、大阪府、兵庫県、京都府、和歌山県にわたる幅広い地域および幅広い分野から、132プランの応募があり、新規性、独創性あふれるプランの中から、産学官連携（関西の各大学、公的研究機関、ベンチャー支援機関等）による『ニュービジネス目利き委員会』での評価・審査を経て、本日“地域起こし”大賞・同優秀賞・同奨励賞を決定いたしました。

選出にあたり各審査員からは、受賞された企業の技術・ビジネスプランに対しまして「今回も非常に高いレベル」との評価をいただきました。

今回の決定を含め、表彰企業の総数は141社、助成金の総額は1億円を超える規模になりました。

“地域起こし”大賞（1プラン）、同優秀賞（2プラン）、同奨励賞（9プラン）は別紙の通りです。

本日、「ビジネス・エンカレッジ・フェア2012」の会場（大阪国際会議場）において、“地域起こし”大賞・同優秀賞・同奨励賞のプラン内容を展示するとともに、各賞の授賞式を執り行います。

ニュービジネス助成金について

池田泉州銀行は平成15年4月、地元経済の活性化に貢献すべく、研究開発型事業・ニュービジネス事業への積極的な支援・育成を目指した、“地域起こし”制度の一環として創設いたしました。

近畿の金融機関として初めて、新規性・独創性ある技術やビジネスプランを一般から公募し、産学官連携の「ニュービジネス目利き委員会」による新規性・独創性・市場性・将来性等の総合評価をとおして、優秀なプランに対し「“地域起こし”大賞300万円」を最高に、年間12プランを目途に、総額1,000万円程度をお贈りしています。

(別紙)

【“地域起こし” 大賞 (1プラン) 300万円】

企業名	プラン名
グエラテクノロジー株式会社 (兵庫県神戸市中央区) 代表取締役 中澤 明	グエラバッテリー (酸化物半導体蓄電池) の 事業計画

【“地域起こし” 優秀賞 (2プラン) 各100万円】

企業名	プラン名
4D センサー株式会社 (和歌山県和歌山市) 代表取締役社長 榎谷 明大	高速連続的に三次元形状を計測する 四次元カメラ (4D カメラ) の開発
ウインドナビ株式会社 (京都府京都市左京区) 代表取締役社長 金谷 嘉明	「エコ調理排気フード」の リニューアブル対応可能な汎用製品開発

【“地域起こし” 奨励賞（9プラン）各50万円】

企業名	プラン名
<p>株式会社NSD （大阪府大阪市淀川区） 代表取締役社長 永田 賢一</p>	<p>REVOBEND（レボベンド） 曲げキズ対策商品「樹脂成膜装置」の 開発及び販売</p>
<p>株式会社片木アルミニウム製作所 （大阪府泉南市） 代表取締役社長 片木 威</p>	<p>無着霜熱交換器フィン材の開発</p>
<p>株式会社清水製作所 （京都府京都市伏見区） 代表取締役 清水 正美</p>	<p>汎用元素 Al、N のみによる 透明断熱シートの事業化</p>
<p>有限会社タキモトワークス （大阪府摂津市） 取締役 瀧本 一</p>	<p>水上オートバイで牽引する水難救助船 「SEA-SLED」の開発</p>
<p>長田電機株式会社 （大阪府豊中市） 代表取締役 中村 昭夫</p>	<p>超安価な RTK-GPS 方式高精度計測システム 「Sensor Bee」の開発・販売</p>
<p>念治鐵工株式会社 （大阪府八尾市） 代表取締役社長 念治 進作</p>	<p>制御型燃焼合成法（特許）による 窒化珪素系粉末の製造販売計画</p>
<p>株式会社プラムテック （京都府城陽市） 代表取締役社長 梅川 豊文</p>	<p>半導体レーザによる CRDS 技術を用いた 極微量水分計の開発</p>
<p>株式会社丸昌商店 （大阪府泉南市） 代表取締役社長 片木 秀一</p>	<p>新時代に対応した高機能・高付加価値の 長・短繊維敷物用パイル糸開発</p>
<p>株式会社山崎 （大阪府堺市南区） 代表取締役 山崎 攻</p>	<p>高効率・高耐久のスクリュー増速／減速機の 実用化開発</p>

【ニュービジネス助成金 応募件数・受賞件数の推移について】

参 考

	第1回 (15年上期)	第2回 (15年下期)	第3回 (16年上期)	第4回 (16年下期)	第5回 (17年上期)	第6回 (17年下期)	第7回 (18年)	第8回 (19年)	第9回 (20年)
応募件数	86件	72件	84件	62件	87件	48件	167件	116件	156件
受賞件数	10件	10件	10件	10件	10件	5件	13件	12件	12件

	第10回 (21年)	第11回 (22年)	第12回 (23年)	第13回 (24年)	合計
応募件数	132件	144件	115件	132件	1,401件
受賞件数	12件	13件	12件	12件	141件

※第7回（平成18年度）より年1回募集

【第13回 ニュービジネス助成金公募結果について】

分野別内訳		
IT・情報通信関連	22件	17%
ナノテク・製造技術関連	29件	22%
エコ・環境・バイオ関連	41件	31%
医療・福祉関係	16件	12%
その他	24件	18%
合計	132件	100%

地域別		
大阪府	85件	65%
兵庫県	20件	15%
京都府	24件	18%
和歌山県	3件	2%
合計	132件	100%

企業・個人		
企業	113件	86%
個人	19件	14%
合計	132件	100%